

広 報

かわち

人口と世帯

2月1日現在	
人口	11,878 (-24)
男	5,655 (-19)
女	6,223 (-19)
世帯	2,658 (+1)

() 内は前月比

発行 茨城県河内村役場 編集 総務課広報係

No 143 1981. 2. 15



雪景色は最高、さあ、滑るぞ！

一月二十五日、恒例となった「親子スキー教室」が、鶏島山見晴スキー場で開かれました。今回の参加者は七十名。前日夕方に出発、塩原温泉に一泊した一行は、小雪舞うスキー場で早速特別開始。最初、滑れないでスキー場におしりて穴をあけていた子供達も、帰り近くにはボーゲンをマスター、心配顔の親をよそにスキー場の一日を満喫していました。

寒さなんかへつちやら!!
でもチヨツピリ怖いな



2

/56

“前を見て、重心を前に！” ウーン、難しソー(62番)

54年度決算のあらまし

つづくりを進めて行くうえで欠くことのできない重要な作業「決算」が承認に。昨年は、わが国の景気の先行きを決める輸出、個人消費など、伸び率が低く、低経済成長となりました。特に輸出では、あまたも騒がれた自動車の輸出問題などがあつたにもかかわらず、外貨獲得面では大幅なマイナスが出るなど、異常気象による稲をはじめとする農作物の被害と合わせ、厳しい80年代の幕開けとなりました。

さて、本村においても景気の動向は財政面に直接影響、これからのつづくり事業面等にも多大な影響を与えて行くことは必至です。このような局面の中、十一月定例村議会において、五十四年度決算額が議決承認されました。その概要をお知らせします。

鈍い村税の伸び

まず、歳入の状況から見てみますと、グラフにも示してあるように二十五億四千七百九十九万九千円が歳入総額となっており、このうち村が自主的に調達できる自主財源（村税など）の額は、約三割の七億七千三十四万二千円となっています。一方、国や県からの依存財源の額は十七億七千七百六十五万七千円とその七割を占め、村税等の自主財源の収入の伸び悩みもあって高比率、高依存度の収入決算となっています。

収入金額のうち、皆さんから納めていただいた税金は三億六千七百五十五万五千円で、全体の約一割五分程度にとどまっております。前年度と比較しても、三千六百円の増額と深刻な伸び悩み情態となっております。

また、村民一人当たりの税負担額は三万九千七百三十二円、村民一人当たりへの財政支出額は二十万八千五百八十四円の約一割五分に当たり、くしくも村税の占有率とほぼ同率です。

村税収入の割合は

村民税	1億6,238万5千円 (44.9%)
固定資産税	1億2,756万6千円 (35.3%)
たばこ消費税	3,165万7千円 (8.8%)
電気税	1,963万9千円 (5.4%)
特別土地保有税	1,140万6千円 (3.1%)
軽自動車税	910万2千円 (2.5%)

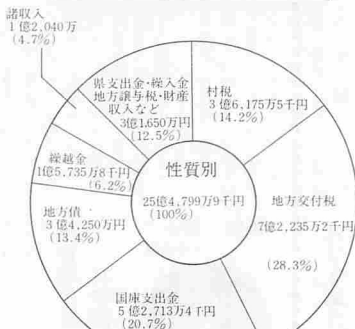
合計 3億6,175万5千円 (100%)

村民一人当たりの
村税負担額は —— 3万312円

約6.7倍

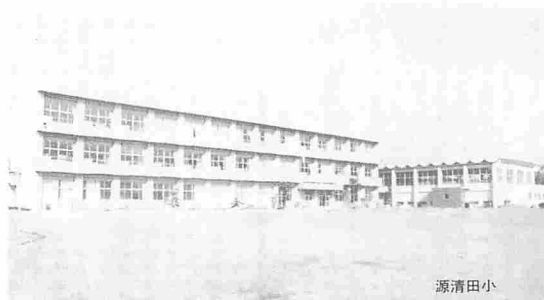
村民一人当たりの
財政支出額は —— 20万8584円

一般会計 歳入



〔村税収入の推移〕

昭和50年度	1億7,422万6千円
昭和51年度	2億845万2千円
昭和52年度	2億4,733万円
昭和53年度	3億2,538万4千円
昭和54年度	3億6,175万5千円



源清田小

教育施設の充実に重点

次に歳出を性質別（一般会計）にみると、学校や道路などの建設に使った投資的経費が九億八千三百四十九万四千円（三九・五％）で、うち保育所関係に八千九百三十万八千円、教育関係に七億七千六百七十二万四千円、土木関係に九千二百二十七千円などを支出しています。

学校・道路などの建設事業に9億8,000万円が

特別会計

国民健康保険

〔事業勘定〕

歳入 5億2,058万5,215円

歳出 4億6,819万9,581円

（翌年度繰越額5,238万5,634円）

〔施設勘定〕

歳入 4,418万4,647円

歳出 4,200万3,693円

（翌年度繰越額 218万954円）

給食センター

歳入 1億2,487万1,695円

歳出 1億2,188万5,413円

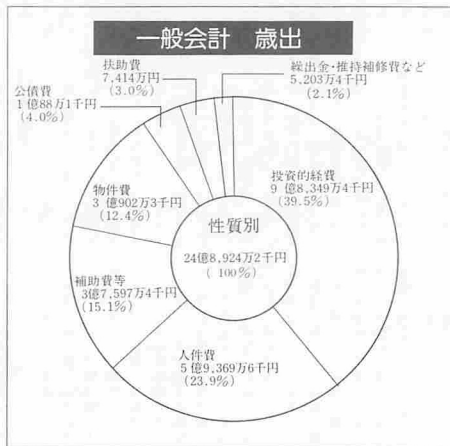
（翌年度繰越額 298万6,282円）

源清田歯科診療所

歳入 1,347万2,565円

歳出 1,345万4,237円

（翌年度繰越額 1万8,328円）



目的別にみても、やはり教育費が最も多く十億九千四十九万九千円（四三・八％）、次いで民生費の三億一千八百四十一万四千円（一二・八％）、総務費三億九百四十六万七千円（一二・四％）などとなっています。

また、水田再編等の難問題を抱える産業開発関係の農林水産業費は二億五千七百二十一万九千円（一〇・三％）で四番目、そのほか土木費一億四千八百二十一万五千円（六％）、衛生費一億一千三百三十八万五千円（四・六％）、地方債などの借入金への返済に当てる公債費一億九十八万六千円（四・一％）、消防費七千八百五十二万三千円（三・一％）、議会費六千二百二十万六千円（二・五％）というようになっています。

主な建設事業

- 源清田小学校防音改築（継続）
- 長竿小学校講堂防音新築
- 源清田保育所防音改築
- 西共同利用施設防音新築（繰越）
- 河内中学校防音改築（繰越）
- 金江津中学校防音改築（繰越）
- 村民運動場管理棟
- 村民グラウンド整備（一部）
- 根利川堤塘第一小段舗装工事

成人としての自覚をもち



一月十五日は、「成人の日」。本村でも昭和三十一年度生まれの男子百十八人と女子九十九人計二百八人が晴れやかに成人式を迎えました。成人式は午前十時から中央公民館で行われ、当日の出席者百四十五人は、はにかみながらも成人の喜びを隠しきれないようすで受付をすまし、式に臨みました。今年の成人者の発言は、「これからの河内村に望む」という統一テーマで次の四名の成人者の方が、若者の考えるこれからの河内村について意見発表を行いました。



金江津十三間戸
小倉美恵子

自らの手で築く

活気に満ちた村



長羊中上
小更 法男

交流を深め社

会教育の進展を

早いもので、私達は今日ここに成人式を迎えました。成

成人式を迎えて、河内村に望むことをいろいろ考えてみました。けれども、こうであればいい、ああであればいいと子供のようなことばかりしか思い浮かびませんでした。そしてそれは、都会ではかえられるが、現在の河内村では決してかなえられない不満ばかりでした。

つまり、私がいろいろ考えたことは、実は河内村に期待していることではなくて、東京などの都会に住めばこんな楽しいことがあるだろうと日頃から考えていたことばかりなのです。私が将来生活するのは、こんな不便な田舎ではない、フアッシュヨナブルで自由で、もっと活気に満ちた大都会なのだという夢は、私に

人式を迎えて私は、これから法律上やいろいろな面で責任を問われる立場になったので、行動には自覚と責任をもちたいと思います。

思えば、中学を卒業してある者は就職、そしてある者は進学と個々の道を進んだわけですが、そんな中で、年が経つにつれて村の中の交流がだんだん少なくなってきました。例え、就職した者を考えてみ

とつて極めて自然で、むしろ常識といえるかも知れません。ところで、成人式とはどういう意味をもった日なのでしょう。私には、成人式とは経済的にも社会的にも保護者からの独立を記念する、輝かしい日であると思います。

この記念すべき日に、次のことを提案します。まず、他人に期待することをやめることとです。そして、都会に出れば自分の夢をかなえてくれるという意識を捨てることとです。それが都会に期待するものであれ、河内村に期待するものであれ、しよせんは私達以外の

でも、社内での交流が強く、村の中での交流が弱いのではなないでしょうか。関心のできないではないでしょうか。学生でも同じことが言えると思います。

これから河内村に望むこととして私は、若い者同士、いや、村民同士のつながりをより強く、交流を多くし、そして気軽に交流のできる場所があればと考えます。若者の組織である青年会も、

つて、今日成人式を迎えた私達にはふさわしくありません。すでに大人達がい長い間かかって築きあげたこの河内村にすべてをおんぶして、私達の夢をかなえてくれることを期待することと自体、この成人式を汚す子供じみた考えではないでしょうか。

親が自分達の河内村を築いてきたように、私達も自分の河内村を自分達の手で、主体的、積極的に築きあげよう。と今ここに宣言すること、それが河内村に生まれ、河内村で成人した私達の使命であると思います。

自分達の村は自分達の手で築くという若者の意欲と活気に満ちた村、それが私の期待する将来の河内村です。

現在では自然消滅に近い状態と聞きました。明るく活気溢れる住みよい村にする為にも、そのような組織を盛り立て、新設し、その組織が協力し合い、中心となって村の社会教育を進展させて行けたい。となに素晴らしいことではないでしょうか。社会教育問題は大変難しいことと思いますが、その難問も、これら若者の組織の力と情熱によって解決されて行くものと思います。



野内板内
金子 光子

望まれる体育・

文化施設の充実

本日は村長さんをはじめ、数多くの来賓の方々のご臨席をいただき、私達のためにこの様な盛大な成人の式典を挙行いただき、誠にありがとうございます。

恵まれた自然、温かい地域の人々、このような素晴らしい環境の河内村で生まれ育ってきた私は、大変幸せです。ここまで育ててくれた両親をはじめ、諸先生、諸先輩方など



小巻板内
山田 明子

ふれあいのある 明るい社会に

たくさんのお世話をいただき、今日の日を迎えることが出来たことを心から感謝致します。私は河内村が大好きです。しかし、河内村の住民でありながら、村内の事はあまり分かっていないのが実情でもありますが、二、三私の夢を述べてみたいと思います。

その一つは、スポーツ施設の充実です。スポーツは若者だけのものではありません。老若男女を問わず、スポーツを通じた健康で明るい村民が、より素晴らしい河内村の将来を築くのではないかと思うのです。体を鍛え、汗を流し、村民が気軽に語り合っただけなら何と素晴らしいことでしょうか。

現在の農業問題の一つに、減反してお米を作れない休耕地の事を時々耳にしますが

こんな時、テニスが大好きな私は、村営のテニスコートで作れないものかと考えるので、すでに村内には、テニスクラブがあるので、入れていただくことも思いましたが、一日の仕事を終えてからの夜間練習には自信がありません。昨年は休日を利

用して荃崎村、利根町、取手市、テニスコートに行き、友達とテニスを楽しみました。そんな時、誰も自由に使えないテニスコートが村内にもあれば最高だなと、しみじみ感じさせられました。他町村と比べて、私達の河内村も決して遅れてはいないと思っておりますが、より以上に、文化センター、公園、美術館、音楽堂等もできれば本当に素晴らしいと思います。

雄大な利根川と美しい田園

風景に代表される河内村の自然が、いつまでも保ち続けられる村政、これが二つ目の夢です。私達もおかげさまで二十歳になりました。これから村民の一人として、先輩のご指導をいただきながら、より明るく発展する河内村を作りあげ、努力して行きたいと考えています。

三つ目は、公害のない工場や会社の誘致です。現在も着々と進められていることは思いいますが、まだまだ多くの人達が村外へ働きに出ています。私もその一人です。朝早く出勤、そして夜遅く帰宅している事を考えてみますと、親子の対話不足とかカギツ子対策、そして青少年の非行問題が話題となっている今日、少しでも解消されるのではないかと指導をお願いします。

等しいと思います。そして、机上での議論はできても現実にはそぐわぬ事が多く、実行には程遠いものなのです。そんな私が、「これからの河内はこうなって行くべきだ。」などと言う資格はありません。ただ私は、この河内村という土地に生まれ、二十年間その

いのかと思うのです。村の行政について何も分からない私が、いろいろと夢を述べてきましたが、成人式を一つの区切りとして、私自身他人に迷惑をかけないこと、物事をよく考えずして行動し、責任のある生活を送ることを心掛け、努力して行く覚悟です。

私達一人一人が明るく健康で誠実に生き、明日の河内村のために少しでも役立つ人間になる事が、お世話になった多くの方々へのご恩返しだと考えています。そして、どこへ行っても、私は河内村の出身です。と胸を張って言えるような村を築くよう、自分なりに精一杯努力して行くつもりです。

まだまだ未熟な私達です。これからも、より以上の温かき指導をお願いします。

高校の頃、村、というの

大変イヤだったことがありました。せめて町であったらとも思いました。町や市という、交通の便が良く、近代的でどことなくハイセンスな感じがありませんか。高校の頃は、都会的なセンスに多少憧れを持つ頃頃だと思えます。

そんな時期であり、村が少なくなりつつある時だからこそ、

こんな事を感じたのだと思います。市と名の付く所は交通の便が良く、企業が沢山進出してきており、住民は合理的かつ便利な生活をしているという事は事実だと思います。しかし、隣りにどんな人が住んでいるのかすら知らないし、挨拶さえも交わさないというのもまた事実です。単に日々、機械的に生きているようにには感じられません。時折隣りの一人暮らしの老人が死んでいるのに気付かず、死後何日も経ってから発見されたというニュースや、老人の自殺などが報道されます。非行の低年齢化、これは、社会があまりにも學歷を重視し過ぎた結果なのではないでしょうか。さらに、家庭内での教育の点だけは変わって欲しくない増加、あるいは物価上昇

はたまた、合理的な生活への固執のためか、両親が働きに出、核家族であるがために残された子供達、親の愛情、肉親のぬくもりの代償に与えられた過分の小遣。大人達の目はすべて労働に向けられてい

る。そんな環境が産んだ結果なのではないでしょうか。幸い、河内ではそんな例はないと思います。両親は勤めに出て、祖父母がいます。近くに親戚があります。人間味を感じられる場所が、人間のなふれあいをする機会が、私達には沢山与えられています。二十年間私達を育ててくれた父母、そしてこの郷土に対し、感謝の気持ちを忘れることない、精一杯生きる事だと思ひ、精一杯生きること、そして、それによって、河内村は、きっとより良くなって行く事と思ひます。

「JUNGLE」見た中国」 その二 魯迅の墓に献花

飯塚 英行

上海について最初に訪問したのは、私達日本人にも「阿Q正伝」の著書でなじみの深い革命作家、魯迅が静かに眠る。魯迅墓苑」がある虹口

公園でした。

偉大な故人をしるのび、名譽顧問の根本清蔵江戸崎町長等が墓前に花輪

を供え、全員が黙とうをささげました。激動する中国にあつて、この公園だけは、赤い帽子を着た子供達が無邪気に戯れ、木蔭では大人達が大極拳を楽しむ平和な光景が見られるなど、広大な歴史と風土の中で、時の止まった「一枚の風景画」を見る思いがしました。

厚生年金の知識①

脱退手当金

現在、国民のだけ「退手当金」の制度があります。脱退手当金は、次の条件をすべり満たしている場合に支給されます。

- ① 被保険者期間が五年以上あること。
- ② すでに被保険者でないこと。
- ③ 六十歳に達していること。
- ④ 他の年金を受ける権利がないこと。

しかし、なかに、国民年金の保険料を滞納したり、長い間外国に行っていたりしたために、六十歳になつても老齢年金あるいは通算老齢年金の支給を受けない場合もあります。

このため、例外として「脱退手当金の支給額は、加入期間中の標準報酬月額に平均に被保険者期間に応じた率をかけて算出されます。

脱退手当金の支給を受けること、その計算の基礎となつた被保険者期間は、将来「被保険者でなかった」とみなされますので、再び被保険者になつたり、他の公的年金制度に加入して老齢年金または通算老齢年金を受けようとするときに、期間が不足して受けられないような場合があります。

脱退手当金を請求するとき、その点、注意が必要です。



農業に定年？



現地青年と筆者(人民公社にて)

私は現在、竜ヶ崎市農業協同組合に勤務しております。そんな関係から、今度の訪中

で一番楽しみにしていたのは、「人民公社」(日本でいえば「村」という風に考えて頂い、た方が適切だと思えます。)への訪問です。私達の訪れた上海縣華庄人民公社は、一九五八年に成立、生産大隊八、小隊八十一を持ち、三千二百六十六世帯、一万四千二百五十五人の人達が生活を営んでいました。生産物は野菜の他、果物、綿、マッシュルーム、菓草、そして淡水魚の養殖とおよそ人間が手掛けられるものはすべて栽培・育成しているという感じを受けました。

そして、何よりも驚いたのは、農業に定年があるという事です。六十五歳になると定年退職となり、その後は毎月男性十六元(一元は約百五十円程度)、女性は十四元ほどの年金が支給されるそうです。また、若干の自留地も認められ、その生産物は市場なり街頭で自由に個人販売することができると聞きました。

次に訪れた労働者新村では、今年二十五歳になるという張さんが、「農業を生涯の仕事とします」と、力強く答えてくれたのが印象的でした。

知事講話
黄浦江の船上で開かれた知

大いなる感激

私は、上海同様、天津・北京に降りた時、これまでになく胸が揺さぶられる様な、さわやかさ、新鮮さを感じました。

この新鮮さは一体どこから来るのでしょうか。それは、今の中国人に、私達現代日本人の忘れてしまったもの、例えば、どんな小さな事にも一生懸命対処する。相手に対してはできる限りの誠意を尽くす。身につける物は、生活出来る最低範囲のもので、決していたくはない。——といった、本来、人間にとって一番大切なものを今の中国人が持っているからだと思えます。

次号につづく

のぼせ ぼてり

室温をますチエック



寒い冬、屋内で顔がほてったり、のぼせたりしたらまず暖房のきき過ぎではないか——室温をチエックしてみよう。

暖房がきいた狭い部屋に大勢の人が集まり、熱気がこもってくる、上気して頭に血がのぼりくらくらしたり、ぼてりおとしたりすることがあります。

また、のぼせは、お風呂で長湯し過ぎた時とか、寒いところから暖かい部屋に移り、急に暖まった時などに起こることもあります。

のぼせ・ほてり、脳貧血つまり頭部の血が足りなくなると目まいがし、くらくらするのとは反対の現象で、脳に循環する血液の量が一時的にふえるために起こるものです。思春期や更年期の婦人、高血圧傾向の壮年・初老の男女によくみられます。

のぼせたら、部屋の空気を入れかえたりして室温を調節し、きれいな空気を吸って酸素を心臓や脳に送り込みます。

長湯などでのぼせた場合は、その場で少しじいっと静かにしていれば、たいてい治つてしまします。

くらくらするのは治つても、頬(ほお)の赤身がとれない場合は、両手のひらでほてったをバタバタ叩いたり、軽くマッサージをしたりして、うす血した血液を散らすようにすれば治ります。

のぼせすること自体は、健康上危険な兆候でも何でもありませんが、動脈硬化や高血圧、心臓病があると危険を伴います。のぼせやすい方は、血圧測定など健康診断を受けておきましょう。



お知らせ欄

2月の納税

国民年金保険料 4期
納付期限は2月28日です。

5,303人, 46.4%が加入 (昭和55年度
度加入率)

「県民交通災害共済」

これまで20%台の加入率を低迷し、県平均を大幅に下まわっていましたが、55年度は河内村交通安全母の会役員の協力と村民の皆さまの深いご理解により、実に22.8%の伸率を示し、県内92市町村の

うち一番の加入率増でした。本年も母の会の役員の方が皆さまの家庭を訪問し、取りまとめを行いますので、「家族そろって加入」されますようおすすめします。

〔会費〕大人 600円 中学生以下 300円(据置) なお、役場総務課においても毎日受付しています。

お忘れなく 申告

村県民税
所得税(確定)

本年も村県民税申告・確定申告の時期がやってまいりました。村税務課では、左表の日程により村県民税申告の出張受付を行います。

お忘れのないよう、必ず申告して下さい。

1、持参するもの

健康保険証・印鑑・生命保険証または領収書・国民年金領収書・給与支払報告書(給与と収入がある場合)

なお、先に配付された調査表に耕作面積・農機具等を記入の上、申告の際には必ずご持参下さい。申告のない場合には必要経費・控除等を差し引きませんのでご注意下さい。

2、受付時間 午前9時～午後3時
なお、下記により所得税の確定申告受付も行います。

〔確定申告受付〕

◎農業・その他

2月20日(金) 西共同利用施設
2月23日(月) 〃
2月24日(火) 〃
2月25日(水) 〃
2月26日(木) 〃

◎営業

2月27日(金) 西共同利用施設
※ 受付時間・持参するもの等は村県民税申告の場合に同じ。

月 日	曜日	場 所	部 落 名
2月16日	月	第一公民館	宿・西・堤向・中道・幸谷
2月17日	火	第一公民館	万年・北河原・関場・内野 浄玄
2月18日	水	老人センター	早井・砂場・堀割・丸田・ 四ツ谷・三ツ谷・小巻
2月19日	木	老人センター	大鍋・生鍋・竜町歩・藤蔵 小林・角崎
3月2日	月	第三公民館	羽子騎・古河林・手栗
3月3日	火	第三公民館	広田・中曾根・堤・古通・ 新橋・保村
3月4日	水	第三公民館	高・布鎌・平三郎・宮湖・ 猿島・遠下
3月5日	木	長竿農協	上組・中上・愛宕町・中郷 下町歩
3月6日	金	長竿農協	小話・下組・入谷・大境・ 荒地・庄布川・十里
3月9日	月	青年研修所	田川・流作・片巻
3月10日	火	青年研修所	下加納・和銅谷
3月11日	水	青年研修所	上金江津・排水機
3月12日	木	青年研修所	中金江津・下金江津
3月13日	金	青年研修所	十三間戸・平川

3月2日は「心配ごと相談日」場所：老人センター・河内村役場・金江津支所
3月16日には法務局担当官が来庁、相談を受付けます。場所：河内村役場のみ

『あなたです 火事を出すのも防ぐのも』
2/25
3/31
春の全国火災予防運動